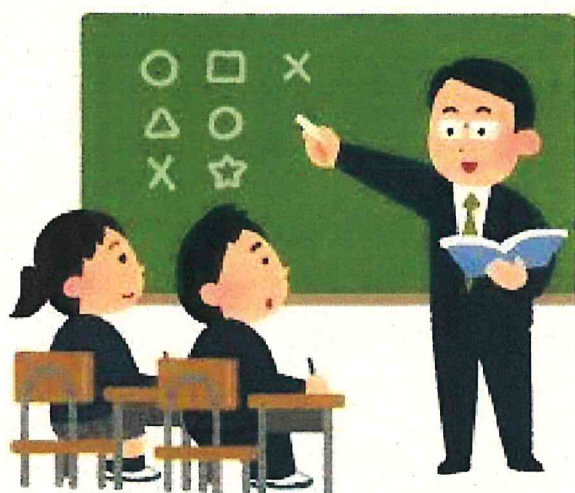


倉岳校版学びのスタンダード

「マナスタ」

～教師編～



熊本県立天草高等学校倉岳校

令和2年（2020年）4月1日 第1版

目 次

はじめに	1
授業づくり	2
環境づくり	4
人間関係づくり	6
チェックリスト	8

はじめに

「マナスタ～教師編～」のねらい

「マナスタ～教師編～」は、学びのユニバーサルデザインを推進し、「『わかった』『できた』という達成感を実感できる授業」「目標と見通しを持ち、集中して学習や諸活動に取り組める環境」「互いの良さや違いを認め合い、安心して自分を表現できる人間関係」を構築することにより、倉岳校のスローガンである「生徒一人一人が主役として輝く」学校づくりを実現するために、すべての教職員が共通して取り組んでいくことを整理したものです。

日々の教育活動の指針とするとともに、巻末のチェックリストを活用して達成状況を定期的に確認してください。

なお、生徒向けの「マナスタ～生徒編～」も別途作成しています。

授業、環境、人間関係とともに、教師の指導・支援のもと、生徒が主体的に行動することによって初めて目指す姿が実現するものと考えます。教師・生徒それぞれの取組と、それらが有機的に作用しあうことで、倉岳校だからできる、より良い学びをつくっていきましょう。

授業づくり

(授業の流れ)

- ①チャイムと共に始まり、チャイムと共に終わる。
- ②導入では生徒に本時の目標を提示している。
 - ・ 目指す姿と授業の終わりにどのような状態になっているとよいかを教師と生徒が共有している。
- ③授業の流れと時間配分を黒板左側に提示し、生徒が見通しを持ちやすくするとともに集中力に配慮した授業構成を行っている。

例：

- ① 前回の復習（５分）
- ② 問題演習（１０分）
- ③ グループ活動（１５分）
- ④ 振り返り（１０分）
- ⑤ 確認テスト（１０分）

- ④展開では生徒の実態に応じて自力解決ができるような手だてや教材・教具を準備し、わかりやすく提示している。

例：解き方や書き方の例を示す。演習プリントの裏面に解答を載せる。

語群を準備する。段階別のプリントを準備するなど

- ⑤まとめでは本時の目標に沿って振り返りを行い、生徒自身が意識の変化を振り返ることができるようにしている。

例：生徒自身の自己評価、確認テスト、要約、ワークシートの提出など

(教材・教具等の工夫)

⑥板書でのチョークの色使いを明確に分けている。

- ・文字は基本的に白で書き、重要事項は黄色で書いている。
- ・ホワイトボードには基本的に黒で書き、重要事項は青色で書いている。

⑦教科の特性に応じて、ノートの取り方やファイル・プリントの整理の仕方を伝えている。

(授業の形態・座席の配置)

⑧生徒の実態に合わせた座席の配置やペア・グループにしている。(学力・人間関係)

- ・人間関係については必要に応じて担任に確認している。
- ・目的に応じた分け方を行っている。(学び合い、習熟度別など)

環境づくり

【全職員】

(指示の伝え方)

- ⑨簡潔に分かりやすく、ゆっくり、はっきり短い言葉で指示したり話したりしている。

例：「これから重要な連絡を二つしますのでよく聞いてください。

一つめは～です。二つめは～です。」等

- ⑩一つの指示に対して一つの行動ができるよう指示している。

例：聞くとき、書くときを明確にする

- ⑪複数の指示をするときは、視覚的にも分かるように指示している。

- ⑫否定、命令、禁止の言葉ではなく、肯定的で次の行動につながる言葉かけをしている。

例：「～しない」「～しなさい」より「～しよう」等。

(板書・プリント)

- ⑬板書は、教室の後ろの生徒からも見える文字の大きさ、行間である。

- ⑭ワークシートや課題プリント、考査問題は、読みやすく、書きやすいように工夫している。

例：12フォントサイズやUDフォントの使用など。

【クラス担任】＊教科担任・分掌部においても準用

(ルール作り)

- ⑮学校生活や授業において守るべきルール、掃除のきまり等を明確に示している。

例：「マナスタ～生徒編～」や掃除の手順等を視覚化し掲示する。

- ⑯個人棚の整理整頓の仕方を決めて指導している。

例：ファイル・教科書等を背表紙が見えるように置く等片付け方を視覚化し掲示する。

(掲示)

- ⑰教室前面は、必要なもののみを掲示している。

- ⑱学年や発達段階に応じて、1日や1週間の予定を見やすく掲示するようになっている。

- ⑲予定の変更は早めに伝え、視覚的に分かりやすく示している。

例：変更箇所は~~重取り~~消し線で消し、傍に変更事項を明記する。

- ⑳持参物や提出物（締切日）などを明示している。

例：提出物（締切日）を一覧で記載する。

項目と配付日・提出日を書き込めるような一覧表をファイルに貼るなどして整理できるようにする。

配付済みプリントを確認用に掲示する。

人間関係づくり

②①積極的に声をかけている。

②②些細な行動や、やって当たり前な仕事に対しても、お礼を言ったり褒めたりしている。

例：係や委員会の仕事、授業態度や声の大きさ、課題の提出等

②③良い反応や考えを取り上げている。

例：「良い質問ですね」「良い考えですね」

②④間違いや失敗は否定せず、受け止めている。

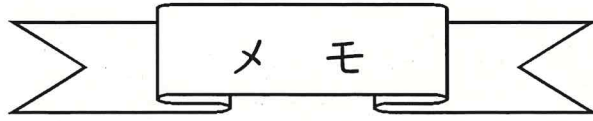
例：「惜しい」「もう少し」

②⑤発表の後は賞賛の意を込めて拍手をするよう促している。

②⑥ペア学習、グループ学習等、学習の形態を工夫している。

②⑦他者の考えを否定せず、学び合える雰囲気をつくっている。

②⑧一人一人が活躍したり、認められたりする場をつくっている。



マナスタ～教師編～チェックリスト

No.	項目	
授業づくり	1	チャイムと共に始まり、チャイムと共に終わる。
	2	導入では生徒に本時の目標を提示している。
	3	授業の流れと時間配分を黒板左側に提示し、生徒が見通しを持ちやすくするとともに集中力に配慮した授業構成を行っている。
	4	展開では生徒の実態に応じて自力解決ができるような手だてや教材・教具を準備し、わかりやすく提示している。
	5	まとめでは本時の目標に沿って振り返りを行い、生徒自身が意識の変化を振り返ることができるようにしている。
	6	板書でのチョークの色使いを明確に分けている。
	7	教科の特性に応じて、ノートの取り方やファイル・プリントの整理の仕方を伝えている。
	8	生徒の実態に合わせた座席の配置やペア・グループにしている。
環境づくり	9	簡潔に分かりやすく、ゆっくり、はっきり短い言葉で指示したり話したりしている。
	10	一つの指示に対して一つの行動ができるよう指示している。
	11	複数の指示をするときは、視覚的にも分かるように指示している。
	12	否定、命令、禁止の言葉ではなく、肯定的で次の行動につながる言葉かけをしている。
	13	板書は、教室の後ろの生徒からも見える文字の大きさ、行間である。
	14	ワークシートや課題プリント、考査問題は、読みやすく、書きやすいように工夫している。
	15	学校生活や授業において守るべきルール、掃除のきまり等を明確に示している。
	16	個人棚の整理整頓の仕方を決めて指導している。
	17	教室前面は、必要なもののみを掲示している。
	18	学年や発達段階に応じて、1日や1週間の予定を見やすく掲示するようにしている。
	19	予定の変更は早めに伝え、視覚的に分かりやすく示している。
	20	持参物や提出物（締切日）などを明示している。
人間関係づくり	21	積極的に声をかけている。
	22	些細な行動や、やって当たり前の仕事に対しても、お礼を言ったり褒めたりしている。
	23	良い反応や考えを取り上げている。
	24	間違いや失敗は否定せず、受け止めている。
	25	発表の後は賞賛の意を込めて拍手をするよう促している。
	26	ペア学習、グループ学習等、学習の形態を工夫している。
	27	他者の考えを否定せず、学び合える雰囲気をつくっている。
	28	一人一人が活躍したり、認められたりする場をつくっている。

凡例：1 あてはまらない 2 ややあてはまらない 3 ややあてはまる 4 あてはまる

月				月				月				月				No.	項目
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4		
																1	チャイムとともに
																2	目標の提示
																3	流れと時間配分
																4	手だてや教材教具
																5	振り返り
																6	チョークの色使い
																7	ノート、ファイル・プリントの整理
																8	座席の配置等
																9	分かりやすい指示
																10	指示と行動の呼応
																11	複数指示の配慮
																12	肯定的な言葉かけ
																13	板書の文字
																14	ワークシート等の配慮
																15	ルールの明示
																16	棚の整理整頓
																17	教室前面掲示
																18	予定の掲示
																19	予定変更の示し方
																20	持参・提出物の明示
																21	積極的な声かけ
																22	お礼・褒める
																23	良い反応を取り上げる
																24	間違いも受け止める
																25	発表の賞賛
																26	学習形態の工夫
																27	学び合える雰囲気
																28	一人一人の活躍の場